

2022/7/12-2

(オマケの英語教室 town and city) 書庫版



本日は英語教室というより、どちらかという日本語教室かもしれませんが。

Town と city。漢字で書くと「町」と「街」

私たちの直感的理解では town が小規模で city がそれより大きな規模。なので、city (街) の中に town (町) があったりする。例えば Tokyo や New York city の downtown (下町) とか。

此処までが一般的な話で、これ以降が自分の推論仮説です。

「町」という字は「田+丁」の組み合わせです。

是をそれぞれの部位の意味としてではなく絵としてみてみます。

すると田んぼから水路を引き込んでいる様に自分には見えました。

諺の「我田引水」というオチに誘導しようというのではありません。

田んぼ(水稻、陸稲いずれも含む)から収穫された米を水路で運べる、割合と近いところにあったのが「町」

周りが田んぼである様子から町はそれほど大きなものではなかったと思われます。

一方「街」という字。是は「行」の間に「圭」即ち「土」の字が上下に重なった状態を表しているものが挟まれております。

この「圭」を「盛土」だとみなすと河口の三角州や湾岸を等に設えられた「埋立地」を連想いたしました。

河口の三角州にせよ湾岸にせよ、そこには交易を行う「港」が設えられたことは想像に難くありません。

即ち交易を行う港の周辺にできた(或いは港町を作る為の)人工的造成地上の規模の大きな集落が「街」の字の由来、原義ではなかろうかと(因みに漢字は中国のものなので、この推論が当たっていたとしても、これを発想した本人は、日本人ではなく中国人だという事になります)

簡単に言うと、元々は「内陸の農村付近にできたのが町」で「海沿いの河口付近にできたの

が街」だった（或いはその原型だった）のではなかろうか？という仮説で御座います。

では英語の town と city の語の由来、原義は何か？

これまたよくわかりませんが town の語幹 tow が荷車や小舟を「引く」という意味であること考えると荷車や小舟で収穫物を運べる場所にあったのが town。

又、city の語幹の cit が昔のアメリカ映画「アラモ砦」で自分は初めて知った語の「砦」を意味するものだとすると砦の中にあった街又は砦の発展形が city ともいえるかもしれません。

さすがに tow とか cit は意味が全く分からなかったので英語辞書で調べました。

The original meanings of town and city in English or of 町 and 街 in Japanese language(Chinese Kanji)is from these locations and military or trading conditions(situations) , I guess.